NPO 法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 80 号] 平成 30 年 3 月 31 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16□電話　048-931-3844

綾瀬川に春が到来

満開の桜とゴミ拾い

3 月 28 日(水)、定例活動で神明排水機場から東武スカイツリーライン鉄橋までの 4ｋｍの浮遊ゴミ回収をしました。6 袋の成果でした。大原氏の友人武本氏、SNI 自転車部布谷氏と山本まさの県議も協力してくれました。満開の桜とゴミ拾い・・、楽しく活動が出来ました。大変お疲れ様でした。

プラスチックスープの海！

3月29日(木)、環境講演会「プラスチックスープの海・海洋汚染について」東京農工大学大学院高田秀重教授のお話しが中央公民館第一講座室でありました。現在、世界中の海がマイクロプラスチックで汚染され、海の生き物を通して私たちの食卓に入り込み、人々のホルモンバランスが崩れ、がんの異常増殖や生殖機能の減縮など深刻な問題になっているそうです。講演終了後に高田先生に草加パドラーズの綾瀬川ゴミ拾い活動の資料をお渡しし、クリーンリバー精神を啓蒙・啓発していることをお伝えしました。今後、身近な河川の美化活動が大切であることを講演の中で、力説していきたいとおっしゃってくれました。

草加さくら

3月31日(土)、杉尾、大原氏親子、南越谷の西さん親子の13名で浮遊ゴミの回収活動をしました。初心者5名参加の定例活動でしたので、1.5ｋｍ上流の風間船着場に上陸しました。5袋分回収の成果でした。初心者ながら「頑張った。楽しかった」と感想を述べてくれました。草加松原北端の草加さくらは見事に満開でした。

救助艇の出動→ボールの救出

3月16日(金)午前10時頃、松江中学校3年生男子5名が「綾瀬川にバスケットボールを落としてしまいました。何とか救出してもらえないでしょうか・・・」と草加パドラーズ事務所を訪ねました。早速、救助艇の出動です。左岸船着場入口の柵を乗り越えボールを拾い上げ、中学生たちへ戻してやりました。今回は、引き潮で下流300m付近にて捕獲できました。子供たちは、何度も大きな声でお礼を言ってくれました。きっと嬉しかったんでしょうね。

3月30日(金)午後2時半頃、4歳男児のボールが第一ラグーンへ落ちてしまい、泣きべそをかいている・・・と通りかかった古田氏の連絡を受け、救助艇を出動させ拾い上げました。子供とお母さんは、嬉しそうに何度もお礼を言ってくれました。

□鍵の貸与で双方の主張が平行線のままでは、今後、重大な問題に発展してきそうです。人命救助ではどうしますか・・・・・・。一秒でも早く救助が必要になりませんか・・・。